

SDGsへの挑戦 – それぞれのきっかけからメリットまで！ –

事業者		花嫁わた株式会社	
所在地	東京都荒川区	業種	寝具サービス業
設立	1990年	環境経営継続期間	15年
従業員数	24名	SDGs取組開始年	2020年

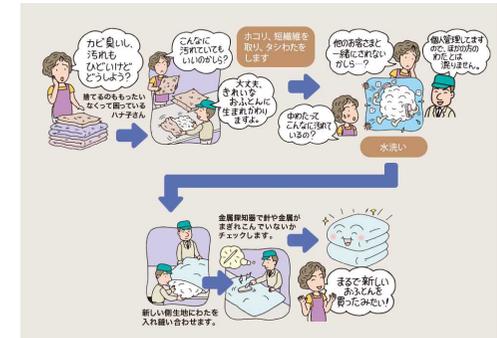


- 布団のリフォームによりCO2排出等の削減に貢献
- SDGsの取組は、消費者から選ばれるための工夫

1. SDGsを意識した取組の現状と経緯

■ 取組の現状

- 布団のリフォームによるCO2削減効果を、廃棄の場合と比較できるような形式で、お客様への納品書に記載している。
- エコアクション21 (EA21) に基づいた環境経営を行い、**省エネ**や**廃棄物の削減**などに取組んでいる。
- Green Down Project (羽毛製品のリサイクル) への参加や、**再エネ100%の電力購入**、寄付活動なども行っている。



ふとんリフォームサイクル

■ 取組を始めた経緯

- SDGs関連のセミナーに参加し、**自社の業務と親和性が高いと感じ、何をすればよいかを考えた。**

2. SDGsを意識した取組の意義・効果・変化

■ 取組の意義

- 創業時 (明治14年) から変わらない「資源を大切にする」精神と、経営理念でもある「捨てるから活かすへ」の言葉どおり、**昔ながらの生活の知恵を取り入れた生活スタイルを提案**し、モノを大切にし、気持ちよく長く使うことで、**身体にも地球にもやさしい社会を作る**ことができる。
- SDGsの取組は社会課題の解決につながるだけでなく、**新たな価値やビジネスを生み出すことができる**と考えている。
- **消費者から選ばれ、信頼性を高めるための工夫**の一つとしてSDGsへの取組がある。

■ 取組の効果、変化

- ホームページにSDGsの取組を掲載したことや、書籍で紹介されたことにより、**お客様や取引先からの問合せが増加**した。

3. 取組の進め方

- 従業員にSDGsを意識してもらうことや、**どういう形で取り組みば貢献できるかを考えながら、取組を進めている。**
- SDGs関連のセミナーやGreen Down Projectに参加したことで、他の団体や企業と対話する機会が増え、これまで知らなかった取組を知ることができた。事業に対するアドバイスをもらう機会も増えた。



花嫁わたのSDGsの取り組み



ふとんリフォーム事業において、リフォームで、ふとんをゴミにしない。環境に多大な負荷を与えるふとんの粗大ゴミ化。そこで今こそ考えたいのがふとんのリフォームです。昔から日本ではふとんのわたを打ち直して、使い続けるという伝統の技とエコ精神がありました。ふとんを粗大ゴミにせず、リフォームして使い続けることでゴミの絶対量を削減。

SDGs取組紹介ページ
(自社のオンラインショップからアクセスできる)